

平成27年 恵庭市議会第4回定例会日程表（12月11日）

1. 日 程

日程	議案番号	件名	摘要
23	審査報告第1号	総務文教常任委員会付託案件審査報告 議案第3号 恵庭市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について 議案第9号 恵庭市図書館条例の一部改正について 陳情第5号 「恵庭産ピールで乾杯する条例」制定を求める陳情書	簡易 起立 簡易
24	審査報告第2号	厚生消防常任委員会付託案件審査報告 議案第6号 恵庭市火葬場条例の一部改正について 議案第7号 恵庭市保育に関する条例の一部改正について 陳情第6号 泊原発再稼働をやめ、再生可能エネルギーの本格的普及を求める意見書の提出を求める陳情書 陳情第7号 「介護報酬の再改定を求める意見書」採択についての陳情 陳情第8号 子ども医療費無料化の制度化と国庫負担削減の廃止を求める意見書の提出を求める陳情書	起立 " 簡易 起立 "
25	審査報告第3号	総合計画特別委員会付託案件審査報告 議案第2号 第5期恵庭市総合計画の基本構想について	"
26	議案第16号	柏地区生涯学習施設新築工事の内建築工事の請負契約の変更について	即決・簡易
27	議案第17号	財産の取得について	"
28	議案第18号	平成27年度恵庭市一般会計補正予算（第6号）	"
29	意見案第10号	ブラッドパッチ療法の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書	"
30		閉会中の各常任・議会運営委員会所管事務調査について	

総務文教常任委員会付託案件審査報告

第3回定例会及び本定例会において付託された案件について委員会は審査の結果、次のとおり決定したので報告します。

平成27年12月11日

総務文教常任委員会委員長 川原光男

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

1. 審査の結果

- (1) 議案第3号 恵庭市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について
- (2) 議案第9号 恵庭市図書館条例の一部改正について

本各案件は、原案のとおり可決すべきものと決定したので報告します。

- (3) 陳情第5号 「恵庭産ビールで乾杯する条例」制定を求める陳情書

本案件は、さらに審査の必要があるため、閉会中の継続審査としたいので承認を願います。

厚生消防常任委員会付託案件審査報告

第3回定例会及び本定例会において付託された案件について委員会は審査の結果、次のとおり決定したので報告します。

平成27年12月11日

厚生消防常任委員会委員長 早坂 貴敏

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

1. 審査の結果

- (1) 議案第6号 恵庭市火葬場条例の一部改正について
- (2) 議案第7号 恵庭市保育に関する条例の一部改正について

本各案件は、原案のとおり可決すべきものと決定したので報告します。

- (3) 陳情第7号 「介護報酬の再改定を求める意見書」採択についての陳情
- (4) 陳情第8号 子ども医療費無料化の制度化と国庫負担削減の廃止を求める意見書の提出を求める陳情書

本各案件は、不採択すべきものと決定したので報告します。

- (5) 陳情第6号 泊原発再稼働をやめ、再生可能エネルギーの本格的普及を求める意見書の提出を求める陳情書

本案件は、さらに審査の必要があるため、閉会中の継続審査としたいので承認を願います。

総合計画特別委員会付託案件審査報告

本定例会において付託された案件について委員会は審査の結果、次のとおり決定したので報告します。

平成27年12月11日

総合計画特別委員会委員長 笹松 京次郎

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

1. 審査の結果

(1) 議案第2号 第5期恵庭市総合計画の基本構想について

本案件は、原案のとおり可決すべきものと決定したので報告します。

意見案第10号

ブラッドパッチ療法の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書

本事項の実現について地方自治法第99条の規定により意見書を提出したいので議決を求めます。

平成27年12月11日提出

恵庭市議会議員 野 沢 宏 紀 林 謙 治 川 原 光 男
笹 松 京 次 郎

(案 文)

脳脊髄液減少症は、交通事故、スポーツ外傷等、身体への強い衝撃により、脳脊髄液が漏れ、頭痛、めまい、吐き気、倦怠感等の様々な症状が発症する病気です。その症状は、外見적으로는見えないため、医療現場や交通事故時の保険関係者の無理解に、患者及び家族は肉体的、精神的な苦痛を味わってきました。

国は、平成19年に厚生労働省研究班を立ち上げ、平成23年には脳脊髄液減少症の一部である「脳脊髄液漏出症」の診断基準が定められました。また、平成24年にはブラッドパッチ療法が「先進医療」として承認され、平成26年1月に行われた先進医療会議においては、ブラッドパッチ治療の有効率は82%（527件中432例が有効）と報告されたところです。さらに、「外傷を機に発生する、脳脊髄液の漏れ」の診断基準の研究がなされており、ブラッドパッチ療法の保険適用が切に望まれます。

よって、国においては次の事項について早期に実現されるよう強く要請いたします。

記

1. 脳脊髄液減少症の治療法であるブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）を保険適用とすること。
2. 厚生労働省の研究事業において、18歳未満の症例を加えること。
3. 脳脊髄液減少症の早期発見・早期治療のため、症例や治療方法など、医療関係機関への情報提供を徹底すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成27年12月11日

北海道恵庭市議会

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣 宛各通

閉会中の各常任・議会運営委員会所管事務調査項目一覧表

平成27年12月11日

委員会名	調査事項	理由
総務文教常任委員会	1. 行財政改革について 2. 入札制度について 3. 災害対策について 4. 学校教育及び社会教育について 5. 各種計画（案）について	さらに精査を必要とするため
厚生消防常任委員会	1. ごみ行政について 2. 子ども・子育てについて 3. 健康福祉について	さらに精査を必要とするため
経済建設常任委員会	1. 商工業の振興及び景気対策について 2. 観光振興について 3. 農業振興について 4. 公営住宅について 5. 除排雪対策について	さらに精査を必要とするため
議会運営委員会	1. 議会の運営に関する事項について 2. 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項について 3. 議長の諮問に関する事項について	さらに精査を必要とするため